

第2章

基本計画 (後期)

基本目標 1

未来を担う人づくり

人間性豊かに 未来を担う人が育つ
はつらつとしたまち

基本目標 2

学びと協働による区民文化づくり

学びと協働で 区民文化はぐくむ
ふれあいのまち

基本目標 3

いきいきとした生活のための 健康・福祉の社会づくり

すこやかに 安心して暮らせ
生涯活躍できる いきいきとしたまち

基本目標 4

区民参加による環境づくり

自然豊かな 地球環境にやさしい
やすらぎのまち

基本目標 5

活力を創造する産業づくり

都市と産業が共存共栄する
活力に満ちた にぎわいのあるまち

基本目標 6

区民の暮らしを力づくよく支える まちづくり

楽しい暮らしを支え 安全 快適で
美しい魅力あふれる うるおいのまち

江戸川区の10年後の姿

今後は、ますます核家族化やひとり親世帯の増加を含むライフスタイルの多様化が進むことが予想されますが、本区では子育てに関する学びの機会や相談体制を充実させることで親の育児力を高め、親としての成長を促し、10年後には育児の孤立化・子育てへの不安を解消します。

また、育児が楽しいものとしてよりいっそう実感することができ、父親も積極的に育児や地域の子育て活動に参加しています。

子どもにかかわるあらゆる関係者が連携し、地域を挙げて子育てに取り組み、児童虐待を未然に防止します。

主な取り組み

① ライフスタイルの多様化、専門化した相談への対応

子ども家庭支援センター、健康サポートセンターなど、子育てに深い専門性が連携し、親として自信を持って育児ができるよう、身近に相談することができ適切なアドバイスが受けられる体制を整えています。

② 親同士が交流し・学び合える場の充実

共有プラザなどの子育てひろばにおいて、子育てが楽しいと感じられるよう、利用者が互いに悩みや経験を語り合える座談会や育児相談会を開催していきます。また、江戸川総合人生大学の卒業生をはじめとしたボランティアを積極的に受け入れて、地域で子育てを支える体制づくりをすすめます。さらに、父親が参加しやすい土曜日開催の「ハローベビー教室」を拡大し、親の育児力を高める内容を取り入れて実施していきます。

③ 養育支援の必要な家庭の早期発見、早期支援

妊娠時、新生児訪問、乳児健診などから養育支援が必要な家庭を早期に見出し、保健師などの家庭訪問や個別相談、グループ支援といった早期支援を行います。

④ 児童虐待防止体制の充実

児童虐待ゼロをめざし、区民への啓発事業を進めていきます。また、子どもに関するすべての機関が適切に連携し、児童虐待を予防、早期発見、支援していけるように、要保護児童対策地域協議会を活用し、体制を充実していきます。

⑤ 母子家庭への就労支援

経済的に自立が困難になりがちな母子家庭について、ハローワークなどと連携し、就労支援を促めるほか、母子家庭自立支援給付金事業などを実施することで、経済的自立に向けた支援を行っています。

現在の状況および施策の課題を受け、施策の目標を示します。

施策展開を具体化したもので、計画期間内に取り組む主な内容を記載しています。主な取り組み内容については、実施計画のなかで具体的な事務事業を財政的な裏づけをもって示します。

*1 「江戸川総合人生大学」はこれまでの人生経験や学びを活かし、地域貢献を志す人にも提供する学びの場のこと。学校法人などではない民間の大学ではない。